

附属機関等の名称 会議概要

1 審議会名 第10回安曇野市協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画策定・評価委員会
2 日 時 平成26年1月10日 午前9時30分から午前11時30分まで
3 会 場 長野県安曇野庁舎4階 402会議室
4 出席者 栗田委員、市川委員、大石委員、内川委員、太田委員、小河委員、飯沼委員、上野委員、布施委員、福島委員、竹澤委員、遠藤委員
5 市側出席者 宮澤まちづくり推進課長、南まちづくり推進担当係長、赤羽まちづくり推進担当主査、齋藤まちづくり推進担当主事
6 公開・非公開の別 公開
7 傍聴人 0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日 平成26年1月24日

協 議 事 項 等

1 会議の概要
〔1〕 開会
〔2〕 会長あいさつ
〔3〕 審議
(1) 協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画(案)について
(2) 前文について
(3) 協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画概要版(ダイジェスト版)(案)について
(4) 今後のスケジュールについて
① 市民からの意見聴取
1月17日(金)から2月7日(金)まで
② 第11回委員会
2月14日(金)午前9時30分から
③ 協働のまちづくりフォーラム(仮称)
3月15日(土)午後(予定)
(5) その他

※会議概要は、原則として公開します。会議終了後、2週間以内に所定の手続により公開してください。

※会議を非公開又は一部非公開とした場合は、その理由を記載してください。

2 会議事項概要

[1] 開会

[2] 会長あいさつ

[3] 審議

(1) 協働のまちづくり推進基本方針及協働のまちづくり推進行動計画(案)について

【宮澤課長】協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画(案)について説明

【意見】資料編として協働事例が挙げられているが、事例の半分は明科地域なので、各地域の協働事例をバランス良く各委員から挙げていただきたい。協働計画に盛り込みきれない事例に関しては巻末資料としたらいかがか。また一覧表の掲載も考えていただきたい。

【宮澤課長】協働事例一覧表を添付するかどうか検討いただきたい。

【意見】協働計画や概要版は市民のどの範囲まで配布するのか。また、協働の具体例は概要版に載せるべき。

【宮澤課長】協働計画本編は委員、議会、区長、関係機関、市民活動センターに配布または設置する予定でいる。概要版は新聞折り込み等にて全戸配布させていただきたい。

【意見】市職員が地域に出て、実際の地域リーダー等、現場を見ることが大切。

【意見】協働事例等は概要版に盛り込んでいただきたい。

【意見】概要版に協働事例集を盛り込むと、ページ数が増える。市民に全戸配布する場合、なるべくページ数の少ないほうがよいので、協働事例に関しては代表的なものは協働計画本編に掲載し、他の事例は協働事例集を作成すればよい。

【意見】出前講座等で協働計画を説明するメニューを増やし、市民に普及させていただきたい。また、協働事例に関しては、紙媒体でなく、ホームページ等に掲載して、新しい情報を常に閲覧できるようにする。また概要版には、ホームページでも協働事例が閲覧できる等の内容を掲載する。

【意見】協働事例集は自然環境分野が多い。事例は各分野、各地域が網羅されていることが大切。福祉や商店街の活性化事例などもいれたらいかがか。また、事例の掲載は1ページに2つの事例を紹介するなどより多くの事例が掲載できる方法を検討いただきたい。様々な協働事例を各委員の方から提案していただきたい。

【意見】市民が参加しやすい協働事例を掲載していただきたい。

【意見】概要版に協働事例を掲載する場合は写真を多く、またはキャプションで視覚的に理解できるよう工夫する。また、概要版の施策体系の文章を減らしていただきたい。

【質問】協働事例に関しては、どの分野、カテゴリを強化するのか。

【宮澤課長】協働事業は様々なジャンルをバランスよく推進していただきたい。各委員から様々な協働事例の情報を提供いただきたい。また一覧表をつけるのかも検討いただきたい。

【意見】資料編には、自然環境分野が多いので、これから発展してほしい分野を協働事例集に掲載し、強化していただきたい。

【意見】一覧表に関しては、実際に協働で行っている事業と協働事業を総括しているものが混ざっている。つながりひろがる地域づくり事業で代表的な事業を掲載し、具体的にどのような事業なのかわかったほうが良い。また、同様に防犯対策補助金が掲載されているが、具体的事業を示す。掲載内容は精査する必要がある。

【意見】一覧表は協働事業の実績報告には適しているが、活動を広げることに向いていない。写真で簡単に掲載するべき。

【意見】事例集に関しては、身近な地域課題を解決するよう、誰でも取り組むことができるような事例を掲載していただきたい。概要版は事例集を掲載しないほうがよりスマートにな

り、市民に普及しやすい。

【意見】概要版について、対象は安曇野市民でなく、全国に発信することも考慮すると、安曇野らしさをアピールできる協働事例を掲載する。

【意見】押野地区の防災訓練では、災害時、必要な重機がどこにあるか、くみとり式のトイレがどこの家にあるか、など実際役立ち、身近な訓練を行っているのでそのような事例を入れていただきたい。

【意見】地域で行っている認知症予防講座など、高齢社会で、誰でも不安に思っていることを解決した協働事例を紹介したらどうか。

【意見】協働のまちづくりワーキンググループでも協働事例を募集したらいかがか。

【宮澤課長】一覧表は掲載しない方向でいきたいがよいか。(異議なし)

(2)前文について

【宮澤課長】前文について説明

【意見】4段落目「お互いに信頼し合い、協力し合い、支え合い」の部分^①を太字にすることに賛成である。

(3)協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画概要版(ダイジェスト版)(案)について

【意見】部分的だが、字句の精査をする必要がある。区への未加入者に対する文章に関してはどうするか。

【意見】協働計画には盛り込んである。3枚目の[協働を進める主体の役割①市民の役割]に記載してある。強調するならば委員の皆様から意見をいただきたい。

【意見】区など自治会への未加入者に対し、子どもの行事参加をいつでも受け入れます等記載するほうが促進につながる。

【意見】字が小さいので大きくしていただきたい。また3枚目[協働を進める主体の役割]では組織の役割につながりがないので、関連図等を加えていただきたい。

【意見】ルビを振る部分を検討していただきたい。枠線の角をなくす等、全体的にやわらかな表現を検討いただきたい。人物像や動物などを入れると市民にとっては受け入れやすくなる。

(4)今後のスケジュールについて

①市民からの意見聴取

1月17日(金)から2月7日(金)まで

【意見】市民から聴取するために、あづみのFM広報等に利用していただきたい。

②第11回委員会

2月14日(金)午前9時30分から

③協働のまちづくりフォーラム(仮称)

3月15日(土)午後(予定)

【質問】協働計画はどの程度説明するか。

【宮澤課長】具体的構成は決まっていないが、概要版をメインに説明させていただきたい。

【意見】フォーラムを開催するなら、事例をとりまとめ、紹介をしたほうがよい。協働計画の完成時期にフォーラムを開催したらいかがか。

(5)その他

[4] 閉会